**独立行政法人国立文化財機構本部文化財活用センター職員**

**（アソシエイトフェロー（デジタル資源担当））の公募について**

独立行政法人国立文化財機構

令和６年４月１１日

このたび当機構では，職員（アソシエイトフェロー）を公募することになりました。

応募を希望する方は，写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください。（持参不可）

|  |  |
| --- | --- |
| １．職種 | 本部文化財活用センターアソシエイトフェロー |
| ２．分野 | デジタル資源担当 |
| ３．就業の場所 | （雇入れ直後）独立行政法人国立文化財機構本部文化財活用センター [東京都台東区上野公園１３－９] |
| （変更の範囲）変更なし |
| ４．採用予定人数 | １名 |
| ５．雇用期間 | 令和６年７月１日～令和９年６月３０日（３年間）　※採用日の調整は応相談（試用期間：採用日より３か月　勤務条件の変更なし。） |
| ６．更新の有無 | 契約は更新しない |
| ７．職務内容 | (雇入れ直後)文化財活用センターが公開する「e国宝」「ColBase」の管理運用と活用促進を補助する業務を担当します。必要に応じて他の文化財活用センター及び東京国立博物館関連業務に携わることもあります。 |
| （変更の範囲）独立行政法人国立文化財機構本部文化財活用センター組織規程及び独立行政法人国立文化財機構国立博物館組織規程に定める所掌事務の範囲 |
| ８．勤務様態 | ①勤務日　月～金　②休日　土曜日・日曜日，国民の祝日，年末年始（１２月２９日～１月３日）③勤務時間　始業９:００～終業１７:００（１日７時間）休憩時間　６０分（１２:００～１３:００）④休暇等　年次有給休暇有　⑤その他休暇　夏季休暇・忌引等（有給）⑥受動喫煙防止措置の状況　敷地内原則禁煙（禁煙専用室あり）＊超過勤務，休日勤務等の可能性もあります。＊詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。（同規則は独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトに掲載しています。　ＵＲＬ：https://www.nich.go.jp/） |
| ９．給与等 | ①年俸（※②を含まない額です。）３,９６０,０００円　年俸の１２分の１の額を，毎月１７日に支給します。②その他手当等（該当時に支給される手当）　通勤手当（月５５，０００円上限），超過勤務手当，休日給，夜勤手当③保険等　雇用保険，健康保険（文部科学省共済組合短期給付）・厚生年金加入＊詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。 |
| １０．応募資格 | 応募資格は以下のとおりです。①採用時に文化財に関連する大学院の修士の学位（美術史学，歴史学，博物館学，図書館情報学等）を有する者，又は同等以上の学力・経験を有すると認められる者。②多方面にわたる博物館業務に対して積極的に取り組む意欲を有する者。 |
| １１．選考方法 | ①第１次選考　書類選考を行います。②第２次選考　第１次選考合格者に対して以下の試験を実施します。令和６年５月２３日（木）　９:２０～を予定しています。・筆記試験　専門試験（小論文）語学試験（英文和訳）・面接試験＊第２次選考の日時及び場所等の詳細については，第１次選考合格通知時に別途連絡します。　 |
| １２．採用予定者の決定及び発表 | 第１次選考及び第２次選考の結果を総合的に判断し，採用予定者を決定します。＜選考結果の通知について＞第１次選考結果：令和６年５月１７日までに，**第１次選考合格者にのみ**通知します。（履歴書記載の電話番号に下記担当より御連絡いたします。）第２次選考結果：令和６年５月末日までに，**第２次選考受験者全員に**文書で通知します。 |
| １３．提出書類 | 以下の書類を御提出ください。なお，書類は**PDFファイル**にて提出してください。①履歴書（様式１　PC作成可，氏名欄は自筆，写真貼付）※氏名欄を自筆したものをスキャン等により御準備ください。②研究業績調書（様式２　PC作成可）③これまでの実務的業績目録（様式自由）④研究業績の別刷　主な研究業績(論文等)の別刷を１点提出すること。修士・博士論文等提出時は，日本語で４,０００字以内のレジュメを添付してください。⑤卒業（修了）証明書，若しくは卒業（修了）証書のコピーしたもの（大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。）＊御記入・御提出いただいた個人情報は，当公募の管理・審査以外の目的に使用しません。（当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。） |
| １４．応募方法等 | ①応募締切　**令和６年５月１０日（金）午後５時必着**＊当選考案内は独立行政法人国立文化財機構からダウンロード可能です。（URL：https://www.nich.go.jp/）＊別紙履歴書（写真付）を**必ずＰＤＦファイルにて「saiyo〔at〕nich.go.jp」までメールで送付してください**（〔at〕は＠に変更してください）。＊メールのタイトルは「【応募者氏名】アソシエイトフェロー（デジタル資源担当）応募」としてください。②提出先・問合せ先　　　独立行政法人国立文化財機構本部事務局総務企画課人事担当　〒１１０-８７１２ 東京都台東区上野公園１３－９　TEL ０３（３８２２）２４３８ |
| １５．募集者名称 | 独立行政法人国立文化財機構 |

**R６.７.１採用　アソシエイトフェロー（デジタル資源担当）**

**（様式 １）**

　　　　　　　　　　　　　　履　　歴　　書

写真貼付欄

縦4.0cm × 横3.0cm

白黒・カラーどちらでも可

（データでの提出の場合は，画像ファイルを貼付）

令和　　年　　月　　日 作成

|  |  |
| --- | --- |
| 　ふりがな | 性　　別（※） |
| 　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  |
| 　生年月日　　　昭和　　・　　平成　　　　　年　　　　月　　　　日生（　　　　歳） |
| 　ふりがな | 電　話　番　号 |
| 　（〒　　　―　　　　）方 | 自宅携帯 |
| 　ふりがな | 電　話　番　号 |
| 　その他連絡先（海外在住の方は日本における連絡先を必ず記載のこと。）（〒　　　―　　　　）方 |  |
| メールアドレス（添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと） |
|  |

※「性別」欄：記載は任意です。未記載とすることも可能です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 年 | 月 | 学　歴　・　職　歴　等 |
| 学歴 | 年 | 月 | 高 等 学 校　卒 業 |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
|  職 歴  | 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |
| 年年 | 月から月まで |  | 週　　　　時間勤務 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  区分 | 年 | 月 | 　　　　　　　　　　　　　資　　格　　等 |
| 資格 | 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |
| 年 | 月 |  |

　現 在 の 勤 務 先

|  |
| --- |
|  ふりがな |
|  名　　称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  （〒　　　－　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡（　　　　）　　　　－ |
|  職種及び職務内容（具体的に） |  |
|  |

　自 己 紹 介 欄

|  |
| --- |
| 志望動機・当館勤務における抱負 |
|  専攻（専門分野）及び所属学会等 |
|  主要論文等テーマ（応募時添付のもの） |
| 語学　　　英語 （　１　２　３　４　５　）他の外国語\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_語（　１　２　３　４　５　） | 勤務開始可能日 |
| 趣味・スポーツ |
| どちらで，この度の公募をお知りになりましたか？　該当の□に**レ**を記入してください。□　博物館のウェブサイト　　　　　　　　　　□　ＪＲＥＣ-ＩＮ（研究者人材データベース）□　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他 |

履　歴　書　記　入　要　項

1. すべての欄に，正しく記入すること。記入事項がない場合にも，該当欄内に「なし」と記入すること。記入不足がある場合には，申込みを受け付けないことがあります。また，虚偽の記載がある場合には，採用される資格を失うことがあります。
2. 様式に直接入力して作成すること。印刷した様式に記載する場合は，黒のインク又は黒ボールペンで記入すること。
3. 年は和暦（元号）で，数字は算用数字，ふりがなはひらがなで記入すること。
4. 印刷した様式に写真貼付する場合は，写真の裏面には氏名を記入して，貼付すること。
5. 職歴欄にはすべての職歴を履歴順に記入し，非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。資格・学位は主なものを選んで枠の数以内で記入すること。また，取得見込の資格等も併せて記入すること。
6. 語学欄は下表を参考にして，本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
7. 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 　高校までの授業や大学で履修したことはあるが，以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。 |
| ２ | 　身近な言葉をゆっくり話してもらうと最低限理解できる。　外国への出張や旅行，又は，外国人の来訪の際など，必要に迫られれば，自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応，ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。（入門・初級）（英語の場合，目安として，ＴＯＥＩＣ３７０点程度若しくは英検３級程度） |
| ３ | 　日常生活に必要な言葉であれば，要点を理解し応答に支障はない。仕事上で，手紙や短い文章を読んで理解することはできる。（中級）（英語の場合，目安として，ＴＯＥＩＣ５６０点以上若しくは英検２級程度） |
| ４ | 　仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。（中上級）（英語の場合，目安として，ＴＯＥＩＣ７６０点以上若しくは英検準１級程度） |
| ５ | 　仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで，返事の下書きを書いたり，外国語による会議に出席して，その概要をまとめたりできる。（上級）（英語の場合，目安として，ＴＯＥＩＣ９４０点以上若しくは英検１級程度） |

　　　　　　例　　　英語（１２３④５）　　　　他の外国語　（独語　４）

1. 英語検定，中国語検定，TOEFL，TOEIC等の語学検定を受験している場合には，資格取得の年月，試験の点数等を語学欄，他の外国語欄に記入すること。

　　　　　　例　　　英検準１級（Ｈ３０）　　　　TOEFL iBT１００点（Ｈ２９）

1. ボランティア経験等はその他欄に記入すること。

（１０）メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため，添付ファイルを受信できるアドレスを記すこと。

**R６.７.１採用　アソシエイトフェロー（デジタル資源担当）**

**（様 式 ２）**

研究業績調書

氏名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ○印 | テーマ | 内　　　容 | 発表等の時期及び方法 | 共同研究者 |
|  |  |  |  |  |

記 入 要 領

１　研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし，かつ，同一項目のものについては年代順に記入する。

　　イ　学会誌　　　ロ　公刊図書　　ハ　機関紙・内部報告　　　ニ　口頭発表　　ホ　展観等

　　ヘ　研究調査　　ト　教育事業実績　チ　その他

２　研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。

３　共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。